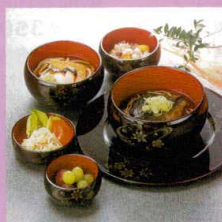
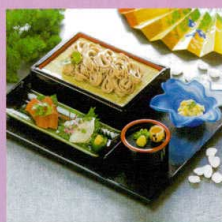


KITCHEN WARES



そば 麺鉢

江戸時代の粋な食文化が伝える日本の食器

特に「そば」の中には器の中に竹簀を敷き、その上に「そば」を盛る「盛そば」又丼鉢に“だし汁”をかける「掛そば」とあり、最近では副惣菜を組合わせたセットものもあります。他の麺類も同様で器にも工夫を凝らし、四角、マル型、重箱型など目にも鮮やかな漆器調のもの、それに絵をあしらった蒔絵調のもの、まるで工芸品を見ているかのように目も楽しませてくれます。麺類のふくよかな食感と器の持つ手作りの温もりが二重に感じられる伝統豊かな和食器です。

